

夏休みPTAプール監視当番の役割

京丹後市立峰山小学校PTA

1 子どもが来るまでに

- (1) 午前9時30分に集合する。
- (2) 世話係の方は、職員室からプール関係の道具を受け取り、プールの鍵を開ける。
- (3) 監視当番の方で集まり打ち合わせした後、分担して準備をする。

<準備の内容>

- ①体育館入口に机を出し、児童の名簿を並べる。
- ②椅子、パラソルを出し、プールサイドの4箇所以上に分散してセットする。
- ③シャワーの元栓（シャワーの手前右下）を開け、水が出せるようにする。

2 子どもが来て入水するまで

- (1) 体育館入口でプールカードを確認し、「児童の名前」「監視員のサイン」の欄に○をして学年ごとに集める。※プールカードを持っていない場合や、おうちの人のサインがない場合はプールには入れません。
- (2) 体育館で高学年の声かけで準備運動をさせる。
- (3) 児童が体育館を出て、道路を横断する時、安全監視を行う。
- (4) シャワーをさせ、腰洗い漕を通らせた後、プールサイドで待たせる。

3 子どもが入水した時

- (1) 入水は「20分入って、10分あげる」を繰り返す。入水やあがる時は鐘をならす。
- (2) 入水監視は、必ずプールサイド4箇所以上に分散して1人ずつ配置する。
- (3) 1・2年生は低学年の浅いところで泳がせ、深い方には入らせない。
- (4) トイレの後は腰洗い漕を通らせる。腰洗い漕が通れない児童はシャワーのところで足を洗わせる。
- (5) 途中で帰る子がいる場合は、プールカードを渡す。

4 プールから出て帰るまで

- (1) 目を洗わせ、シャワーを浴びるように指示する。
- (2) プールカードは必ず返却する。
- (3) プール日誌を記入する。
- (4) 椅子、机は機械室の前、パラソルは倉庫の中に片づける。施錠する。
- (5) 世話係の方は、プール関係の道具を職員室に持って行く。